

## SM-EW79A-E

## エレクトリックケーブル

## ▲ 注意

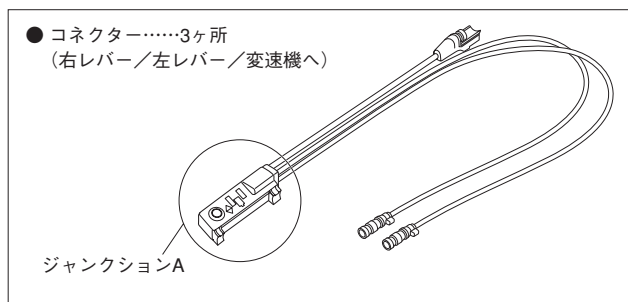
- 工業用ドライヤーを使用する場合、熱風による火傷に充分にご注意ください。

## 使用上の注意

- ケーブルを抜くときは必ず工具TL-EW01を使用してください。
- ターミナル部を水で濡らさないようにご注意ください。
- ST-7970 / SW-7971の取扱い説明書をあわせてお読みください。

## ■ 構成内容

- コネクター……3ヶ所  
(右レバー/左レバー/変速機へ)

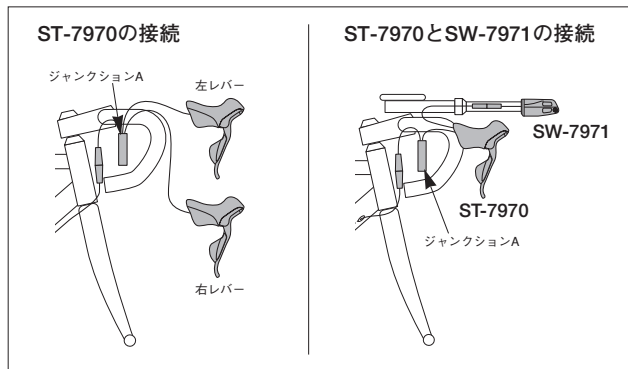


## 付属品

- タイラップ 4本

## ■ 配線マップ

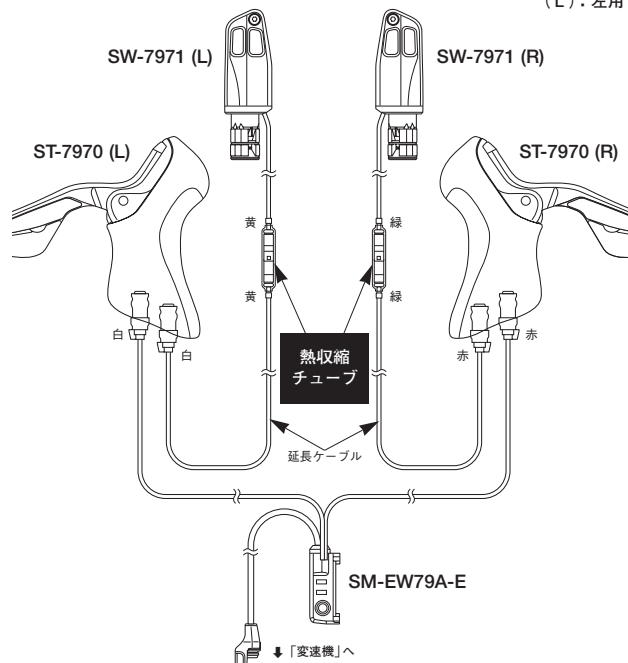
各部の名称と配置例



- ジャンクション(A)の配線では、ST-7970 / SW-7971の取付け位置調整や、ハンドルを左右一杯に切ることを考慮し、十分な余裕を持って配線してください。ジャンクション(A)の配線はパーテープを巻くときに、ハンドルに巻きつける事が可能です。
- ボタンインジケータの操作はST-7970の取扱い説明書をご参照ください。

## エレクトリックケーブルの接続

ケーブル接続概要図

(R) : 右用  
(L) : 左用

## ■ ST-7970とSW-7971の接続

ST-7970をSW-7971と接続する場合は、SW-7971に付属している延長ケーブルをあわせてご使用ください。

1. 各ケーブルのコネクターを接続する際、熱収縮チューブを通します。
2. ケーブルには識別のためのカラーチューブが取り付けられていますのでケーブル接続概要図を参照し、カラーチューブの色を合わせて接続してください。

## 注意：

- コネクター内に異物の混入が無いことを確認してください。
- コネクターの方向や相手端子に確実に奥まで差し込んでコネクターが浮いていないことを確認してください。

3. 各コネクターの接続後、必ず動作を確認し熱収縮チューブを装着します。

## ■ 熱収縮チューブの装着

工業用ドライヤーを使用し、中央から端へ、なるべく空気を追い出すように収縮させます。全体が透明になり、両端から接着剤がはみ出るまで加熱してください。

## ▲ 注意

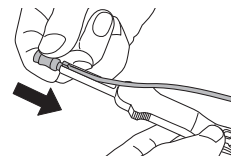
- 工業用ドライヤーを使用する場合、熱風による火傷に充分にご注意ください。

## 注意

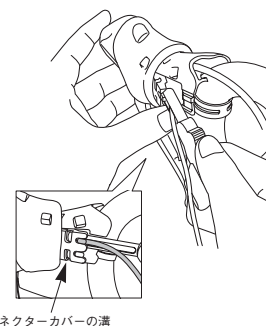
- 必要以上に熱をかけないように注意してください。
- 熱収縮チューブは、防水、コネクターの抜け防止、出し部の強度を保つ上で重要な部品なので、純正品以外での代用はしないでください。
- 接着剤付きなので、本工程後のエレクトリックケーブル再利用はしないでください。交換の際は新品を使用してください。

## ■ ST-7970の接続

1. ST-7970への接続には、専用工具TL-EW01を使用します。細いエンド部の溝にコネクターの突起をあわせてセットします。

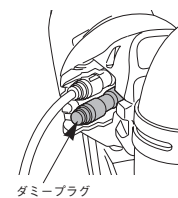


2. ブラケットカバーをめくり、コネクターカバーを引き起こします。コネクターの突起をコネクターカバーの溝にあわせ、レバー側のターミナルに接続します。クリック感を伴うまで押し込んでください。ターミナルは上下どちらでも使用可能です。



コネクターカバーの溝

3. 余った一方は、追加シフトスイッチに使用できません。追加シフトスイッチを使用しない場合、TL-EW01を使用して必ずダミープラグを取付けてください。

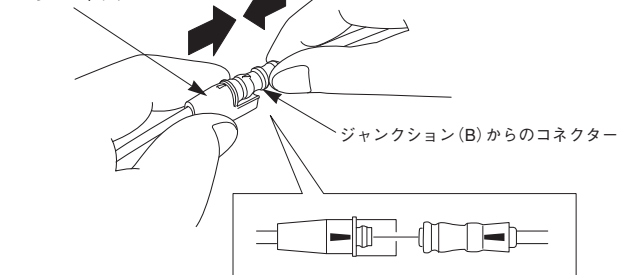


ダミープラグ

## ■ ジャンクションBへの接続

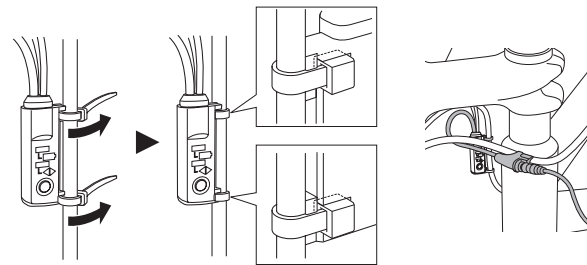
ジャンクション(A)とジャンクション(B)のそれぞれから延びているコネクターの三角マーク(▲)を合わせて押し込みます。クリック感を伴うまで押し込み接続します。防水構造のため、硬くはまりにくくなっています。クリック感を伴うまで押し込んでください。

SM-EW79A-Eジャンクション(A)からのコネクター

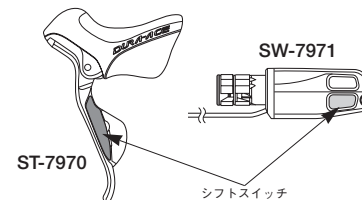


ジャンクション(B)からのコネクター

付属のタイラップでジャンクション(A)をブレーキのアウトケーシングに固定します。また、ジャンクション(A)のコネクターは図のように後ブレーキのアウトケーシングにセットしてください。



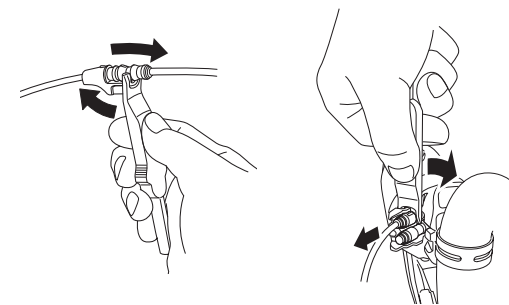
- 接続を確認するためにバッテリーを取付けます。シフトスイッチを操作して、フロントディレイラーおよびリアディレイラーが動作するか、確認してください。
- チェーンを取付ける時のために、図のように必ず左レバーのシフトスイッチを1回以上操作して、フロントディレイラーを最大ギア位置にセットします。その後、必ずバッテリーを取り外してください。



ST-7970

シフトスイッチ

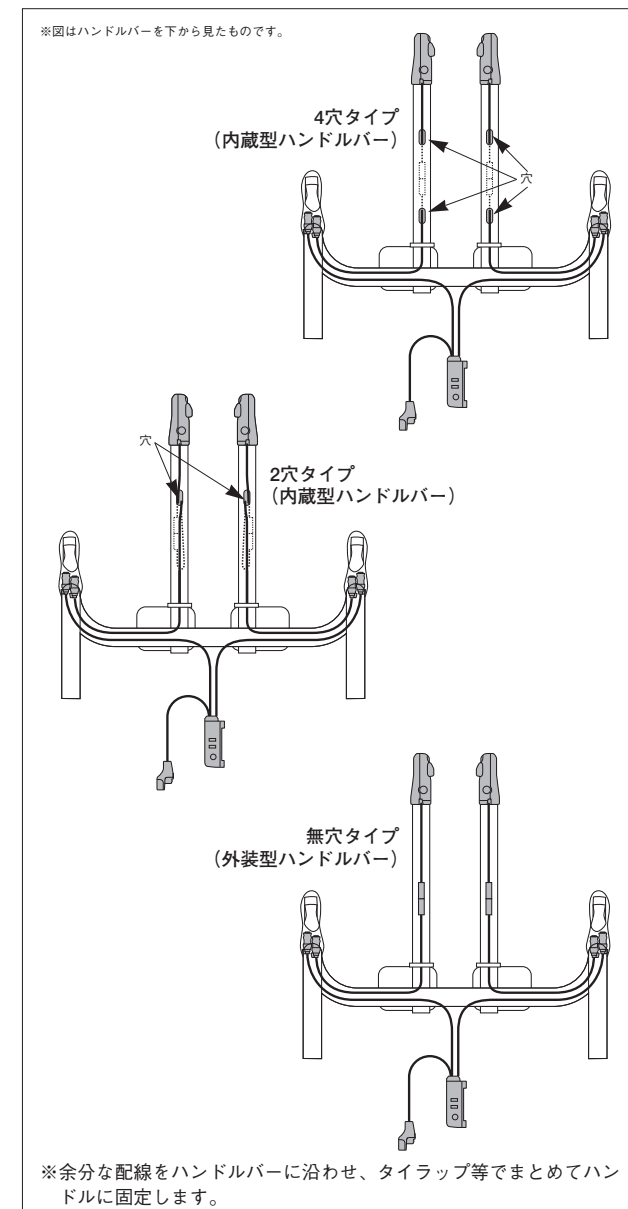
- また、コネクターを取り外すときには、専用工具TL-EW01の広いエンド部を使用してください。無理に引っ張ると動作不良の原因になります。フラットな面を変速機側に向け差しこみ、コネクターを押し出す方向へ倒します。レバー部のコネクター取り外しでは、フラットな面をレバー側に向けて使用します。ジャンクション(A)のコネクターを取り外すときは、フラットな面をジャンクション(A)側に向けて使用します。



## ■ エレクトリックケーブルの配線

ハンドルバーの穴数によって3種類の取付け方法があります。

- 穴のサイズ：幅7mm / 長さ21mm以上



※図はハンドルバーを下から見たものです。

4穴タイプ  
(内蔵型ハンドルバー)2穴タイプ  
(内蔵型ハンドルバー)無穴タイプ  
(外装型ハンドルバー)

※余分な配線をハンドルバーに沿わせ、タイラップ等でまとめてハンドルに固定します。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ

堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577